

6月報(2024年) 萌 カトリック福山教会



福山教会活動テーマ：

「喜びをもっていのちをもたらす福音を社会に伝えよう」

〒720-0808 福山市昭和町7-26
☎【084】923-0614 FAX【084】923-0615
e-mail : fuku-ch@ktd.biglobe.ne.jp

【堅信の秘跡のご案内】

ミカエル金神父

福山教会の信徒の皆様、

私たちの教会では、今年、司教様の公式訪問に当たり、堅信の秘跡を執り行います。この秘跡は、信仰生活における重要なステップであり、聖霊の賜物を受けることで、信仰がさらに深まる機会となります。

堅信の秘跡の詳細

- 日時：2024年7月7日（日曜日）朝9時のミサ中
- 場所：教会聖堂
- 司式者：アレキシオ白浜 司教様

準備講座のスケジュール

- 堅信の秘跡を受けるための準備として、堅信の秘跡準備講座を開催いたします。この講座は、堅信を受ける希望者が信仰の基礎を学び、聖霊の賜物を受けるための心の準備を整える重要な機会です。
- 日程

日にち	時間	テーマ	ページ
6月 8日(土)	17時～	教会の信仰に入る	8-18
15日(土)	17時～	キリスト者の生き方の基本	20-31
22日(土)	17時～	キリストに結ばれて生きる	32-46
29日(土)	17時～	聖霊の賜物・主の祈り	
30(日)	9時ミサ後	予備日（リハーサル）	

- 場所：多目的ホール
- テキスト：カトリック広島教区 信徒手帳

【ブラザー阿部のみ言葉の分かち合い】～マタイ福音書 11 章～

『これらのことを、知恵ある者や賢い者には隠して、幼子のような者にお示しになりました。』
今日は、この言葉を考えてみました。

幼子のような小さい人々にこそ、イエスの教え、み言葉が語られるのです。私たちが神さまの言葉を聴く、神のみむねを知るために必要なものは、謙遜な心、謙虚な心、そして、神さまの教え、言葉を素直に受け入れる心ではないかと思うのです。

私たちは時々、自分の都合の良い神さまを望みがちです。私は神さまに従って歩んでいるので、神さまは私を導いて下さるだろうと。また神さまの望み、みむねに従って歩んでいるうちに、自分の神さまを作ってしまったてはいないでしょうか。

私たちは、神さまの働き手です。私たちの働きは主のお手伝いです。大切なことは、すべて主がしてくださるのです。

赤ちゃんは、お母さんの真似をして育ちます。すべてが母への信頼の心から生まれるからです。私たちの主に倣う生き方は、それと同じではないでしょうか。神の恵みは、謙虚な心、謙遜にこそ注がれます。私たちの自我が強ければ強いほど、主の恵みの入る余地はありません。

世界のすべての指導者が、「自分中心」ではなく、相手を思いやる心、大切に思う心を、素直に神の声を聴く恵みを、神よ聖霊を遣わしてお導きください。

【愛といつくしみの賛歌】

佐藤 紀子

第三者が決める幸せ、置き換えればこれは第三の目が予告なく決定づける幸せとも言えそうです。

私自身に起こった事。とても晴れた気持ちの良い日に電車に乗って移動中、停留所で足の悪い老いた方が乗車をしました。私は満員だった席にその人が座れないと即座に思い、立ち上がって、「どうぞ」と席を譲りました。その時、人の顔がワッと明るくなって歓声が上がりました。

どよめきというか、まるで非日常の中にいる気が心の中を支配してそんなに良いことをしたのかと自分を客観視し、こんなことで他人を笑顔にできるなら難しいことじゃないな！って思えたのです。同時に自分から幸せになるということ、疑いや欺瞞で人が進歩をしないのは分かっていることですが、人を愛するとは何かを享受し、一人ではできない、人と人とのつながりに於いて完成させようとする作業だと偽りのない心で思えました。人を知ってことは、その人間の背景を考えてしまうでしょう。けれどその日の私の少しばかりの幸せは何の疑いようもなく、心に浸透し、さわやかで後を引かない清々しいものでした。愛するという人にとって大きな課題は不確実だから成り立っていると思います。答えがないから道であり、道をつくっていくと思えるから楽しいものです。愛と言ってもいろいろな意味、人によって兄弟の愛も親子の愛もその時々

で重きを置く時があると思います。まるで自然と歌をうたう時のように。

この殺風景な時代に人を愛するのは難しいかな？ああそうだ愛っていう名の神様が居て下さるんだな。

私は祈ります。包み込む賛歌のような愛を希望できたらな。弱い人間だけれど勇気を与えてください。私が神様から離れないように讃美歌を歌うように。

【俳句】

ミカエル 夫津木義孝

- ・ 止め仕舞え俳句なんかは初夏のボケ
- ・ 汗の出る身体で覚え事務仕事
- ・ 冷水で菓飲んで夜は深し

【南相馬便り ⑥4 2024 年 5 月】

援助マリア修道会南相馬修道院 北村令子

4月に続いて海の話の続けます。小高にある相馬藩藩主の菩提寺、同慶寺の住職、田中徳雲さんの処理水の海洋放出についてのお話から



(3.10 いのちの行進：村上海岸で、徳雲住職がひれ伏して祈る姿)

海はすべてのいのちのお母さん…でしょ？それなのに、ごめんなさい……。

福島原発事故の汚染処理水が、海に流され始めた。地元ではだれも積極的な賛成はしていないのに…。ALPS で処理しても、通常原発排水とは違い、原発事故後の汚染水であり、処理しきれない放射性核種の種類も量も多く、希釈するから許されるという問題ではないと思います。

想像してみてください。これから30年以上、流し続けるのですよ。今はまだ始まったばかり。プランクトンが汚染され、海藻類が汚染され、それを小魚が食べ、さらには大きな魚が食べ、長い時間をかけて放射能が生体濃縮された魚を、最後に人間が食べるんです。影響が出始めるのは5～10年後、問題になるのは20年後～ではないでしょうか？もちろんそうならないに越したことはないと思いますが、万が一にでもそうなるからでは遅いと思います。他にも方法があるはずですよ。

これ以上海を汚さないでほしい。穢さないでください、苦しめないでください、いのちの海を。

水俣を忘れましたか？それとも、自分たちさえ良ければ、一部の人は犠牲になっても仕方がないとでも？本来、世界全体が幸せでなければ、個人の幸せはありません。

海や自然、そこに宿る様々ないのちを軽視するから、その影響が気候変動になって結局我々に還ってきているという見方もできます。誰も責任をとらないし、とれないのだから、お願いだからもう少し優しくいきましょう。今のそのやり方は、あまりにもこころがなさすぎるのです。海はみんなのもの、環太平洋上の小さな島々の人たちにも、説明や謝罪はしたのでしょうか？

隣人とうまくやっていくための最低限度のルールとマナー、私たち出来てますか？

「われらは平和を維持し…国際社会において名誉ある地位を占めたいと思う」

「われらは、いずれの国家にも、自国のことのみに専念して他国を無視してはならない」「日本国民は、国家の名誉にかけ、全力をあげてこの崇高な理想と目的を達成することを誓う」日本国憲法 前文 でしょ？各々、しっかり考えていきましょう。

あなたの人生、あなたが主人公です。

その声を、自由な方法で、少しでもいいので表現してみてください。

自分らしい方法で。なるべく楽しみながらすることが大切です。

そして続けることが大事です。どうぞよろしく願いいたします。

2023年9月15日 福島県南相馬市小高区 同慶寺住住職 田中徳雲

続いて、私見として述べられた部分の要約です。「更に詳しく（あくまで私の自由な意見です）私は地元なのでよくわかっているつもりなのですが、本当は土地はまだまだありますよ。陸上保管するつもりならいくらでもできる。まず原発の敷地内をもう一度整理整頓する時だと思います。Google マップで敷地内を見れば、整理整頓すれば空き地が増えるのがわかるでしょう。7、8号機の増設予定地も空いています。中間貯蔵施設内も広い敷地が空いています。

最近、近畿大学、京都大学で開発されている、多孔質の性質を使って効率よく分離する方法で、ALPS 処理したものをさらにその装置で分離したらよいのではないかと思います。

私は海と森のバランスを整えるお手伝いがしたい。人間が破壊し穢してしまった自然生態系には ケアが必要です。地球は水の惑星、水は循環するいのちそのもの、あなたの体も水できています。だから海はすべての命のお母さんでしょ？

日本はなぜ、国民を無視して、政府が勝手に決めるのでしょうか？民主国家ではあり得ないことではないでしょうか？

みなさんは、この問題を正しく理解していますか？

分かっていないのに、分かったふりをしているのですか？

分かっているのに、なぜ知らないふりをしているのですか？

黙っているのですか？それは責任の放棄ではないですか？

みなさんの忌憚のない意見を聞かせてください。」

月	掃除当番				
	第1週	第2週	第3週	第4週	第5週
6月	第1ブロック	第2ブロック	ベトナム	英語	第1ブロック
7月	第4ブロック	第5ブロック	ベトナム	英語	
8月	第6ブロック	第7ブロック	ベトナム	英語	第8ブロック
9月	第1ブロック	ベトナム	英語	第2ブロック	
10月	第3ブロック	第4ブロック	ベトナム	英語	
11月	第5ブロック	第6ブロック	ベトナム	英語	第7ブロック
12月	第8ブロック	ベトナム	英語	第1ブロック	

月	ミサ当番(先唱、第1朗読、第2朗読)		
	第1週	第4週	第5週
6月	日曜学校	第7ブロック	典礼部
7月	第2ブロック	第3ブロック	
8月	日曜学校	第4ブロック：先唱 第5ブロック：第1.2朗読	
9月	第6ブロック	第7ブロック	典礼部
10月	日曜学校	第1ブロック	
11月	第3ブロック	第4ブロック	
12月	日曜学校	第5ブロック：先唱 第6ブロック：第1.2朗読	典礼部
1月	第8ブロック	第1ブロック	
2月	日曜学校	第2ブロック	
3月	第3ブロック	第4ブロック	典礼部

【6月・7月の行事予定】

6 月		7 月	
2(日)	キリストの聖体	6(土)	司教公式訪問 堅信式
7(金)	イエスのみ心	7(日)	
8(土)	マリアのみ心	21(日)	街頭募金 終業式
10～15	教区司祭黙想会		
24(月)	洗礼者ヨハネの誕生		
29(土)	聖ペトロ聖パウロ使徒		

【編集後記】

今国会で、外国人の「育成就労制度」と「入管難民改正案」が審議されている。前者は、外国人を安価な労働力として都合よく使い捨てる制度として内外の批判を浴びた現行の「技能実習制度」を取りやめ、政府が新たに導入しようというものだが、外国人の人権を制限した差別的な制度であることに変わりがない。後者は、永住資格を持った外国人が、税金や社会保険料を払わなかった場合に、それを剥奪出来るという、これもまた差別的な制度だ。私たちの国はいつまでこんなことをやっているのだろうか。ミサで後の方に静かに座っている外国人信者が、そういう差別に晒されながら、この国で息を潜めて暮らしていることに思いを巡らしたい。(S.N)

